



環境だより

VOL.

30

2022.3.1

編集／発行

唐津市 生活環境対策課

電話 0955-72-9175

食品ロスを減らすための取り組み

～ 食品ロスについて考えよう ～

掲載記事一覧

- 考えよう！食品ロスについて
- パソコンの無料回収について

考えよう！！



食べものに、
もったいないを、
もういちど。
NO-FOODLOSS PROJECT

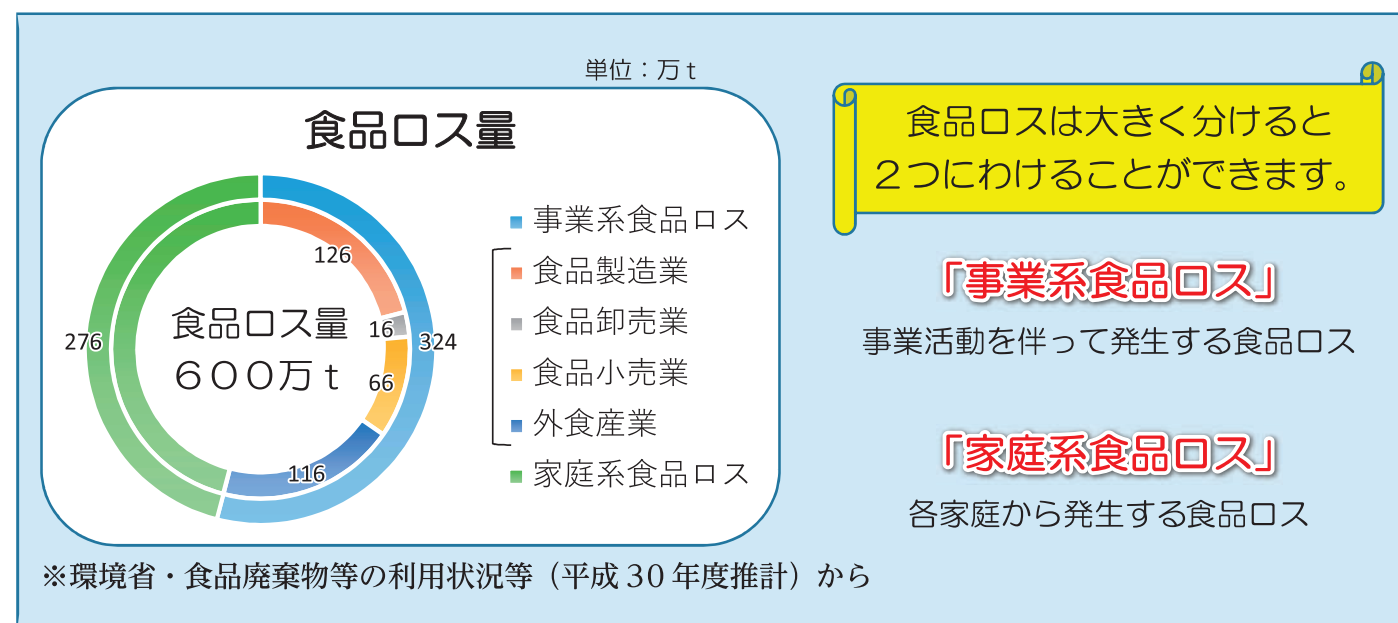
食品ロスについて

日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品＝食品ロスが、平成30年度に年間600万トン（推計）発生しています。

これは国民1人あたりに換算すると、毎日ご飯茶碗1杯分（約130g）を捨てている計算です。一方で、日本は、多くの食料を海外から輸入しています。また、家計における食費の割合は約4分の1を占めています。

そこで、2019年5月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が成立し、食品メーカーや食品小売店はもちろん、消費者である私たちも買い物の仕方や保存方法の工夫など食品ロスの削減に取り組むことが求められています。

日本の大切な文化である「もったいない」のこころを大切に、みなさんそれぞれができることを考え、食品ロス削減の取組みを実践しませんか？



食品ロスは大きく分けると
2つにわけることができます。

「事業系食品ロス」

事業活動を伴って発生する食品ロス

「家庭系食品ロス」

各家庭から発生する食品ロス

～ 食品ロスを削減するための取り組み ～

食品ロスを減らすことは、ごみの量が減るという環境面のメリットだけでなく、無駄な出費が減るといふ家計面のメリットもあります。

唐津市では、食品ロスを減らすための取り組みを推進しています。



外食するとき

- 食べきれない量を注文する。
- 宴会などでは「味わいタイム」（最初の30分間）、「食べきりタイム」（最後の10分）を実践する。

買い物のとき

- 買い物に行く前に、家にある食材をチェックし、買いすぎないようにしましょう。
- まとめ買いする場合などは、実際に必要な食材、使う量を考えて、使い切る分だけを買うようにしましょう。

すぐに食べるなら、 手前から取りましょう！

スーパーやコンビニなどで食品を買うとき、ついつい奥の方にある食品を選んでしまいがちですが、期限が近くなるまで売れ残った食品は破棄され、食品ロスになってしまいます。
すぐに食べるなら、前から順番に取る「てまえどり」で食品ロスを減らしましょう。

唐津市は「てまえどり」
活動を応援しています。



料理するとき

- 家族の体調や予定を考えて、食べきれない量を作らないようにしましょう。
- 残ってしまった料理はリメイクして、おいしく食べきりましょう。
- 過剰除去（皮むきの際の可食部分の除去）を減らし、葉や皮など食べることができる野菜などは、無駄なく使い切りましょう。



保管するとき

- 冷蔵庫に保管するときは、何がどこにあるか分かるようにジャンルごとに分類し、置く場所を決めておきましょう。
- 常備する食材などは、期限の近いものが手前に来るように配置しましょう。
- 生鮮食品など早く食べきることが理想ですが、食べきれない場合は、新鮮なうちに下処理をして保存すれば、長持ちさせることができます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

唐津市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

家庭で不要となったパソコンを無料回収します！！

市の連携・協力事業者であるリネットジャパンリサイクル株式会社が、宅配便による回収を行っています。回収品目にパソコン本体が含まれている場合、**1箱分の回収料金が無料**となります。プリンターなどの周辺機器も一緒に回収できます。

回収方法

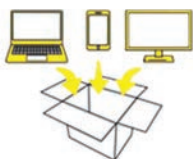
1 お申し込み



リネットジャパンへ申込み
<http://www.renet.jp>



2 回収物を詰める



パソコン等を
ダンボールに詰める



3 佐川急便が回収



宅配業者が希望日時に
自宅から回収

申し込み方法

1 インターネットによるお申し込み

リネットジャパンリサイクル株式会社の
専用申込みフォームからお申し込み。

《申込みフォーム》

URL: <https://entry.renet.jp/index.html>

2 ファックスによるお申し込み

FAX 専用申込書に必要事項をご記入の
うえ、リネットジャパンリサイクル株式
会社にご送付ください。

※専用申請書は生活環境対策課窓口また
は、市公式ホームページにて配布して
います。



無料となる重量の上限と箱のサイズ

パソコン本体を含む

○重量が20kg以内

○箱の3辺の合計が140cm以内

※無料の対象はパソコン本体を含む回収1回につき1箱の宅配回収料金となります。
※ブラウン管(CRT)モニターは、処理等に費用がかかるため別料金となります。

- データはご自身で消去してください。(無料消去ソフトの提供などのサービスもあります。)
- 他の小型家電、プリンターなどの周辺機器も一緒に回収可能です。詳しくは、リネットジャパンリサイクル株式会社のホームページをご確認ください。
- インターネットが使用できない方は、下記のお問い合わせ専用窓口へご相談ください。

<お問い合わせ>

リネットジャパンリサイクル株式会社のHP: <http://www.rennet.jp> (「リネットジャパン」検索)を確認、もしくは、お問い合わせ専用窓口 ☎ 0570-085-800 (10時~17時)に
お問い合わせください。